

めんそーれ沖縄 地域連携ネットワーク協議会

参加無料

バケーション  
ハウス  
オープン記念  
シンポジウム

# ダイバーシティ&インクルージョン シンポジウム 「いま、を生きる！」

沖縄は、近年、ハワイへの観光客を上回る国内外の観光客が訪れ、世界のインバウンド伸び率でも、沖縄県が世界一を独走中です。そこで、当法人代表の大住が、東京ディズニーリゾートを運営するオリエンタルランドで培ったディズニーメソッドを更に東京オリンピック・パラリンピック・ボランティアリーダー研修で進化させたメソッドで、多様な観光客への対応策として、観光立県沖縄にて地域連携ネットワーク協議会を発足させ、様々な講師を招いて研修を重ねて参りました。

研修では、様々な分野の方がご参加、ご協力下さり、沖縄でまさに、地域、団体、企業が一体となって協力、協働をしていくコミュニティが生まれました。そしてこの度、恩納村真栄田に、公益財団法人日本財団の支援をいただき、難病の子どもと家族のレスパイト施設、Hope&Wishバケーションハウス「青と碧と白と沖縄」が完成しました。そのオープンを記念して、これまでのめんそーれ沖縄地域連携ネットワーク協議会のまとめを兼ねて、シンポジウムを開催します。ここでは、難病や障害を持つ子どもたちだけでなく、様々な立場の人達が共にあること、一緒に過ごすことの意味、意義などを、皆様と共に考えていく場として参りたいと思います。

是非、ご参加いただけますよう、よろしくお願い致します。

開催日：2020年3月15日（日）14:00～16:15（開場13:40）

会場：沖縄コンベンションセンター

〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1 TEL:098-898-3000 / FAX:098-898-2202

対象者：一般、家族、学生、NPO、教育関係者、福祉関係者、医療関係者他

参加費：無料 定員：150名 \*当日参加、子ども同伴も可です。

先着50名様に  
オリジナルリストバンド  
をプレゼントします！

## 【シンポジウムプログラム】

・ Hope&Wishバケーションハウス「青と碧と白と沖縄」施設紹介及び難病の子どもとその家族へ夢を活動報告 公益社団法人難病の子どもとその家族へ夢を 代表理事 大住 力

- ・ 「Kukuru+」の紹介 一般社団法人Kukuru 代表理事 鈴木 恵
- ・ 「わたしが変わる・未来が変わる」公益社団法人日本ガールスカウト連盟 事業統括部長 片岡麻里
- ・ 「沖縄の企業が果たす役割と社会貢献」KPG HOTEL&RESORT 取締役社長兼COO 田中 正男
- ・ 「いま、を生きている」家族からの言葉

## 【参加申込方法】

参加ご希望の方は以下の内容を明記の上、メール、FAXでお申込み下さい。FAXの場合：03-6280-3215

①お名前（代表者のみでOK）②ご連絡先 ③所属 ④参加人数 その他、ご質問等があればお書き下さい。

お申し込みはメールにて承ります

jim@yumewo.org

その他 お問い合わせ



公益社団法人  
難病の子どもとその家族へ夢を

〒104-0042  
東京都中央区入船2-9-10  
五條ビル4A

お名前・ご連絡先・所属・人数  
をメールにてお送りください。

☎ 03-6280-3214

Supported by 日本 THE NIPPON  
財団 FOUNDATION